

日本薬局方

1問(16) 次の生薬と日本薬局方確認指標成分の組み合わせで、正しくないものはどれか。一つ選べ。

- ① 淫羊藿／イカリイン
- ② 桂皮／ケイヒアルデヒド
- ③ 五味子／ゴミシンA
- ④ 柴胡／サイコサポニンa
- ⑤ 乾姜／6-ショールガオール

1問(24) 次の生薬のうち、日本薬局方でアルカロイド成分の定量が規定されているものはどれか。一つ選べ。

- ① 黄柏
- ② 厚朴
- ③ 柴胡
- ④ 当帰
- ⑤ 牡丹皮

1問(27) 日本薬局方精油試験法において、精油を得る方法を一つ選べ。

- ① 水抽出
- ② 水蒸気蒸留
- ③ エタノール抽出
- ④ エーテル抽出
- ⑤ 圧搾法

1問(28) 『日本薬局方』生薬総則の記文で正しくないものはどれか。一つ選べ。

- ① 生薬は虫害を防ぐため、適当な薫蒸剤を加えて保存することができる。
- ② 生薬は、かび、昆虫又は他の動物による汚損物又は混在物及びその他の異物をできるだけ除いたものである。
- ③ 生薬は、別に規定するもののほか、乾燥品を用いる。乾燥は、通例、60° C以下で行う。
- ④ 粉末生薬のうち、別に規定するものについては賦形剤を加え、含量又は力価を調節することができる。
- ⑤ 生薬に用いる容器は、別に規定するもののほか、気密容器とする。

問(57) 日局に規定される原植物の学名または科名で誤っているものはどれか。一つ選べ。

- ① 川芎：*Cnidium officinale* Makino (Umbelliferae)
- ② 当帰：*Angelica acutiloba* Kitagawa 又は *Angelica acutiloba* Kitagawa var. *sugiyamae* Hikino (Umbelliferae)
- ③ 独活：*Aralia cordata* Thunberg (Umbelliferae)
- ④ 白芷：*Angelica dahurica* Bentham et Hooker filius ex Franchet et Savatier

(Umbelliferae)

⑤ 防風 : *Saposhnikovia divaricata* Schischkin (Umbelliferae)

1問(62) 日局に「本品はアカネ科の *Uncaria gambir* Roxburgh の葉及び若枝から得た水製乾燥エキスである。」と示されている生薬は何か。正しいものを一つ選べ。

- ① アセンヤク
- ② アラビアゴム
- ③ チョウトウコウ
- ④ トラガント
- ⑤ ロジン

1問(74) 次の生薬のうち、日本薬局方において複数の原植物が規定されているものはどれか、一つ選べ。

- ① 川芎
- ② 大黄
- ③ 杜仲
- ④ 麦門冬
- ⑤ 蓮肉

1問(75) 『日本薬局方』で規定している生薬の乾燥方法を一つ選べ

- ① 天日乾燥
- ② 陰干し
- ③ 50℃以下
- ④ 60℃以下
- ⑤ 90℃以下

1問(13) 滑石の基原について正しいものを一つ選べ。

- ① 本品は主として含水ケイ酸アルミニウム及び二酸化ケイ素からなる。
- ② 本品は主として含水ケイ酸アルミニウム及び二酸化マンガンからなる。
- ③ 本品は主として含水ケイ酸マグネシウム及び二酸化ケイ素からなる。
- ④ 本品は主として含水ケイ酸マグネシウム及び二酸化マンガンからなる。
- ⑤ 本品は鉱物学上の滑石である。

1問(9) 牡丹皮の性状を示したものは何れか、一つ選べ。

- ① 本品は淡灰黄褐色を呈し特異なおいがあり、味はわずかに辛くて苦い。
- ② 本品は円形又は楕円形の切片で厚さ0.2~0.3 cm、径1~3 cmである。
- ③ 本品は淡黄色の切片、削片又は短い木片で、横切面には明らかな年輪及び放射状の細かい線がある。質は密である。
- ④ 本品は屈曲した細長い円柱形を呈し、長さ3~15 cmで、径0.3~0.9 cmである。

⑤ 本品は太くて短い主根から多数の根を分枝してほぼ紡錘形を呈し、長さ10～25 cm、外面は暗褐色～赤褐色で、縦じわ及び横長に隆起した多数の細根の跡がある。

2問 (30) 桜皮に関する記載で正しいものを一つ選べ。

- ① Prunus 属であればどれでも原植物として利用できる。
- ② ヤマザクラとオオシマザクラのみが原植物として利用できる。
- ③ ソメイヨシノの樹皮は日局品として使用できない。
- ④ 樹皮は通例秋期に剥ぐ。
- ⑤ 薬用にはコルク皮を剥ぐ。

2問 (43) 日本薬局方において、気密容器での保存が規定されているものはどれか。一つ選べ。

- ① 茯苓末
- ② 甘草末
- ③ 山梔子末
- ④ 芍薬末
- ⑤ 当归末

2問 (53) *Hedysarum* 属植物と区別するため、日局で縦切片上、繊維束外辺にシュウ酸カルシウムの結晶細胞列がないことを純度試験で規定している生薬はどれか、一つ選べ。

- ① Astragalus Root
- ② Peony Root
- ③ Gastrodia Tuber
- ④ Glehnia Root and Rhizome
- ⑤ Saposhnikovia Root and Rhizome

2問 (54) 日本薬局方において、センナに規定される成分含量の規定で正しいものはどれか。一つ選べ。

- ① 総センノシド(センノシド A 及びセンノシド B) 0.25%以上
- ② 総センノシド(センノシド A 及びセンノシド B) 1.0%以上
- ③ 総センノシド(センノシド A 及びセンノシド B) 2.0%以上
- ④ センノシド A 、0.25%以上
- ⑤ センノシド B 、0.25%以上

2問 (60) 次の日局純度試験に該当する生薬はどれか。一つ選べ。

「本品の粉末を鏡検するとき、柔組織中に集晶を認めない。」

- ① 甘草
- ② 芍薬
- ③ 升麻
- ④ 沢瀉

⑤ 浜防風

2問 (61) 次の日局確認試験に該当する生薬はどれか。一つ選べ。

「本品 1g に温湯 2mL を加えて 10 分間放置するとき、種皮は膨起して粘液を出す。」

- ① PLANTAGINIS SEMEN
- ② ARMENIACAE SEMEN
- ③ PHARBITIDIS SEMEN
- ④ ZIZYPHI FRUCTUS
- ⑤ CATALPAE FRUCTUS

2問 (62) 次の生薬の中で、日局でアミグダリン含量が 1.2%以上であることが規定されているものはどれか。一つ選べ。

- ① 海人草
- ② 桃仁
- ③ 麻子仁
- ④ 酸棗仁
- ⑤ 薏苡仁

3問 (11) 日局生薬の原植物の学名と科名の組み合わせで誤っているものはどれか。一つ選べ。

- ① 川芎：*Cnidium officinale* Makino (Umbelliferae)
- ② 当帰：*Angelica acutiloba* Kitagawa 又は *Angelica acutiloba* Kitagawa var. *sugiyamae* Hikino (Umbelliferae)
- ③ 独活：*Aralia cordata* Thunberg (Umbelliferae)
- ④ 白芷：*Angelica dahurica* Bentham et Hooker filius ex Franchet et Savatier (Umbelliferae)
- ⑤ 防風：*Saposhnikovia divaricata* Schischkin (Umbelliferae)

3問 (12) 現行の『日本薬局方』において、桃核承気湯、通導散などに配合され、瀉下作用を持つ鉉物生薬が新規収載された。下記の生薬の中から一つ選べ。

- ① セッコウ
- ② カッセキ
- ③ リュウコツ
- ④ ボウショウ
- ⑤ アキョウ

3問 (35) シャカンゾウについて正しい説明を一つ選べ。

- ①本品はグリチルレチン酸を 5.0%以上含む。
- ②本品はグリチルレチン酸を含まない。

- ③本品は「カンゾウ」を粉末にしたものである。
- ④本品は「カンゾウ」を煎じて製したエキスである。
- ⑤本品は「カンゾウ」を煎ったものである。

3問 (36) 日局「シンギ」の漢字表記で正しいものを一つ選べ。

- ① 新帰
- ② 新耆
- ③ 真帰
- ④ 晋耆
- ⑤ 神祇

3問 (38) 現行の『日本薬局方』に粉末生薬が同時に収載されているものを一つ選べ

- ① Apricot Kernel
- ② Peach Kernal
- ③ Red Ginseng
- ④ Quercus Bark
- ⑤ Houttuinia Herb

3問 (44) 『日本薬局方』では、ジオウには、加工（修治）法により2種が並列記載されている。ジオウの加工法を表す接頭語として正しい組み合わせはどれか、一つ選べ。

- ① 生 と 炮
- ② 生 と 乾
- ③ 生 と 熟
- ④ 乾 と 熟
- ⑤ 乾 と 炙

3問 (45) 『日本薬局方』の生薬総則第4項及び第5項にて、適否の判定基準とされている生薬の性状の項目は何か。正しい組み合わせを一つ選べ。

- ① 鏡検時の数値、色、味、におい
- ② 色、味、におい
- ③ 色、におい
- ④ 味、におい
- ⑤ 色、味

3問 (49) 日本薬局方の規定で、酸不溶性灰分の限度値が最も高く設定されている生薬はどれか。一つ選べ。

- ① ジオウ
- ② センキュウ
- ③ リュウタン
- ④ サイコ

⑤ ニンジン末

3問 (55) カンキョウとショウキョウは基原は同じであるが、カンキョウは湯通し又は蒸したものであり、ショウキョウは根茎を熱処理せずに干したものである。確認試験としてショウキョウでは(成分名1)が設定されているが、カンキョウでは(成分名2)が設定されている。加工工程において(成分名1)が、(成分名2)に変換されることによる。成分名1及び2の組み合わせで正しいものを一つ選べ。

- ① ギンゲオール ギンセノシド
- ② ギンセノシド ゲニポシド
- ③ ギンゲオール ゲニポシド
- ④ ギンセノシド ショウガオール
- ⑤ **ギンゲロール ショウガオール**

3問 (56) オウゴンの性状を示したものはどれか。一つ選べ。

- ① 本品は不整の円柱形で長さ2~4 cm、まれに10 cmに達し、径0.2~0.7 cmで多少湾曲し、しばしば分枝する。
- ② 本品は細長い円錐形~円柱形を呈し、単一又は分枝し、長さ10~20 cm、径0.5~1.5 cm、根頭には茎の基部を付けていることがある。
- ③ **本品は円錐状、円柱状、半管状又は平板状で、長さ5~20 cm、径0.5~3 cmである。**
- ④ 本品は厚さ1~6 mmの管状又は半管状の皮片である。外側は淡褐色~淡黄褐色で、周皮はりん片状に剥がれやすい。
- ⑤ 本品は扁圧された不整円柱形を呈し、しばしば結節状に分枝し、通例、長さ5~15 cm、径2~5 cmである。

3問 (58) 日本薬局方では、安全性の担保という観点から、以下の【 】内に示す生薬について純度試験として総BHC及び総DDTの規格を設けている。

【オンジ、カンゾウ、ケイヒ、サイシン、サンシュユ、ソヨウ、()、チンピ、ビワヨウ、ボタンピ】。

()内の生薬の組み合わせとして正しいものを一つ選べ。

- ① センナ、ニンジン、タイソウ
- ② コウジン、センナ、ニンジン
- ③ コウジン、センナ、ニンジン、ダイオウ
- ④ **コウジン、センナ、ニンジン、タイソウ**
- ⑤ コウジン、センナ、ニンジン、タイソウ、タクシャ

3問 (59) 日本薬局方で精油含量値が規定されている生薬はどれか。一つ選べ。

- ① コンズランゴ流エキス
- ② ゴマ油
- ③ 牛蒡子

- ④ 牛黄
- ⑤ 香附子

3問 (60) 次の生薬の中で、日局の純度試験で「細根及びりん片葉 3.0%以上を含まない」とされる生薬はどれか。一つ選べ。

- ① 麻黄
- ② 茅根
- ③ 黄連
- ④ 竜胆
- ⑤ カノコソウ

3問 (61) 次の生薬の中で、日局で性状に関して「本品は砕くとき特異な芳香があり、味は辛い」とされているものはどれか。一つ選べ。

- ① 縮砂
- ② 桃仁
- ③ 麻子仁
- ④ 酸棗仁
- ⑤ 薏苡仁

4問 (13) 樸椒の原植物として日本薬局方に規定されていない植物は何れか。

- ① アベマキ
- ② ウラジロガシ
- ③ クヌギ
- ④ コナラ
- ⑤ ミズナラ

4問 (16) 日本薬局方に収載される附子の原植物に関する記載で正しいのは何れか。

- ① *Aconitum carmichaeli* のみ。
- ② *Aconitum japonicum* のみ。
- ③ *Aconitum kusnezoffii* のみ。
- ④ *Aconitum carmichaeli* と *Aconitum japonicum*。
- ⑤ *Aconitum japonicum* と *Aconitum kusnezoffii*。

4問 (20) 日本薬局方に収載されている生薬の生薬ラテン名として正しくないものは何れか。

- ① *Uncariae Uncis cum Ramulus*
- ② *Hydrangeae Folium*
- ③ *Magnoliae Flos*
- ④ *Tribuli Fructus*

⑤ Lithospermi Radix

4問(25) 日本薬局方に「本品を乾燥したものは定量するとき、ストリキニーネ ($C_{21}H_{22}N_2O_2$: 334.41) 1.07%以上を含む。」と記載される生薬の原植物は何科に属するか。

- ① Loganiaceae
- ④ Ostreidae
- ② Rubiaceae
- ⑤ Ranunculaceae、
- ③ Salicaceae

4問(28) 次の文章で内容が間違っているものを一つ選べ

- ① 日局「カンキョウ」は薬用部位を蒸した後に乾燥したものである。
- ② 日局「カンキョウ」は薬用部位を軽く湯通しした後に乾燥したものである。
- ③ 日局「ジオウ」は薬用部位を蒸した後に乾燥したものである。
- ④ 日局「コウジン」は薬用部位を蒸した後に乾燥したものである。
- ⑤ 日局「ニンジン」には薬用部位を軽く湯通しした後に乾燥したのものも含まれる。

4問(34) 日本薬局方における薄層クロマトグラフィーを用いた確認試験の記載において、誤っているものは何れか。

- ① シンイ：マグノフロリンのスポットを確認する
- ② ウコン：Rf 値 0.4 付近に黄色のスポットを確認する
- ③ センブリ：スウェルチアマリンのスポットを確認する
- ④ ニンドウ：クロロゲン酸とロガニンのスポットを確認する
- ⑤ タクシャ：標準溶液から得た3個のスポットの内の1個のスポットと色調及びRf 値が等しいことを確認する

4問(35) 瀉下作用を示す生薬として、ダイオウでは(1：成分名)について含量規格が設定されているが、(2：生薬名)では、(1：成分名)と(3：成分名)の総量で含量規格が設定されている。1、2及び3の組み合わせで正しいものは何れか。

- ① センノシドA アロエ センノシドB
- ② センノシドA センナ センノシドB
- ③ センノシドA センコツ センノシドB
- ④ センノシドA ケンゴシ センノシドB
- ⑤ センノシドA マシニン センノシドB

4問(36) ユウタンは非常に貴重な資源であり高価であることから異物の混入が懸念され、(成分1)や(成分2)との薄層クロマトグラフ法による純度試験が設定されている。成分1と成分2の組み合わせで正しいものは何れか。

- ① タウロウルソデオキシコール酸 ウシ胆汁粉末

- | | |
|------------------|--------|
| ② ウルソデオキシコール酸 | ブタ胆汁粉末 |
| ③ タウロウルソデオキシコール酸 | ブタ胆汁粉末 |
| ④ グリココール酸ナトリウム | ウシ胆汁粉末 |
| ⑤ グリココール酸ナトリウム | ブタ胆汁粉末 |

4問 (37) 日本薬局方に「生薬の基原は適否の()とする。生薬の基原として、「その他同属植物」、「その他同属動物」、「その他近縁植物」及び「その他近縁動物」などと記載するものは、通例、同様の成分、薬効を有する生薬として用いられる原植物又は原動物をいう。」とある。()に入るべき用語は何れか。

- ① 判断基準
- ② 判定規格
- ③ 判定基準
- ④ 判別基準
- ⑤ 鑑定規格

4問 (38) 日本薬局方生薬総則の記文で正しくないものはどれか一つ選べ。

- ① 生薬は虫害を防ぐため、適当な薫蒸剤を加えて保存することができる。
- ② 医薬品各条の生薬は、動植物の薬用とする部分、細胞内容物、分泌物、抽出物又は鉱物などである。
- ③ 生薬は、かび、昆虫又は他の動物による汚損物又は混在物及びその他の異物などをすべて除いたものであり、清潔かつ衛生的に取り扱う。
- ④ 生薬は、別に規定するもののほか、乾燥品を用いる。乾燥は、通例、60℃以下で行う。
- ⑤ 生薬に用いる容器は、別に規定するもののほか、密閉容器とする。

4問 (39) 日本薬局方において、気密容器での保存が規定されているものはどれか一つ選べ。

- ① キョウカツ
- ② 焼セッコウ
- ③ ウコン末
- ④ ケイヒ
- ⑤ チンピ

4問 (40) 日本薬局方で「本品の横切片を鏡検するとき、一次皮部及び内しょうには著しく細胞壁の厚い石細胞が認められ、道管部では大小の道管がほぼ階段状に配列する」と規定されている生薬は何れか。

- ① ケイヒ
- ② オウレン
- ③ ボウイ
- ④ コウボク
- ⑤ モクツウ

4問 (43) 日本薬局方における生薬に関連する記載で、正しくないものは何れか。

- ① 煎剤は、通例、一日量の生薬に常水 400～600mL を加え、30 分以上かけて半量を目安として煎じ、温時、布ごしする。
- ② チンキ剤は、通例、生薬をエタノール又はエタノールと精製水の混液で浸出して製した液状の製剤である。
- ③ 流エキス剤は、生薬の浸出液で、その 1 mL 中に生薬 1 g 中の可溶性成分を含むように製した液状の製剤である。
- ④ 浸剤及び煎剤は、いずれも生薬を、通例、常水で浸出して製した液状の製剤である。
- ⑤ 散剤は、通例、生薬を粗末から粗切の大きさとし、一日量又は一回量を紙又は布の袋に充てんした製剤である。

4問 (44) 日本薬局方に記された「本品はマクサ(テングサ) *Gelidium elegans* Kuetzing、その他同属植物 (Gelidiaceae) 又は諸種紅藻類 (Rhodophyta) から得た粘液を () したものである。」の () 内に入るべき用語は何れか。

- ① 乾燥固化
- ② 凍結脱水
- ③ 凍結乾燥
- ④ 蒸発乾固
- ⑤ 煮詰めて乾燥

4問 (51) 日本薬局方に「本品は細長い円錐形を呈し、長さ 15～20 cm、径 0.7～1.5 cm である。外面は淡褐色で、根茎には密に輪節状の横じわがあり、褐色の毛状になった葉しょうの残基を付けることがあり、根には多数の縦じわ及び細根の跡がある。」と収載される生薬は何れか。

- ① オウゴン
- ② キキョウ
- ③ タンジン
- ④ ボウフウ
- ⑤ ニンジン

4問 (64) 日本薬局方に「本品は定量するとき、製法の項に規定した分量で製したエキス当たり、ペオニフロリン($C_{23}H_{28}O_{11}$:480.46) 9～36 mg、総アルカロイド[エフェドリン($C_{10}H_{15}NO$:165.23) 及びプソイドエフェドリン ($C_{10}H_{15}NO$:165.23)] 4～12mg, バイカリン ($C_{21}H_{18}O_{11}$:446.36) 54～162 mg 及びグリチルリチン酸 ($C_{42}H_{62}O_{16}$:822.93) 16～48 mg を含む」と規定される 18 種類の生薬が配合される漢方エキス剤は何れか。

- ① 麻黄湯
- ② 葛根湯
- ③ 小青龍湯
- ④ 防風通聖散

⑤ 補中益気湯

4問 (66) マグノロール、ロスマリン酸およびギンゲロールの含有量が規定されている漢方エキス処方は何れか。

- ① 大建中湯
- ② 小青龍湯
- ③ 小柴胡湯
- ④ 半夏厚朴湯
- ⑤ 芍薬甘草湯

5問 (18) 次の精油の中で日局に収載されていないものはどれか。

- ① ウイキョウ油
- ② ユーカリ油
- ③ ケイヒ油
- ④ カノコソウ油
- ⑤ テレピン油

5問 (27) 日局マオウの純度試験に異物として規定される植物はどれか。

- ① イネ科の茎
- ② トクサ科又はイネ科植物の茎
- ③ カヤツリグサ科又はイネ科の茎
- ④ トクサ科又はユリ科の茎
- ⑤ カヤツリグサ科の茎

5問 (37) 日局の生薬の性状の項(鏡検)において、以下のように記載される生薬はどれか。

「一次皮部と二次皮部は、ほとんど連続した石細胞環で区分され、環の外辺にはほぼ円形に結集した繊維束を伴い、環を構成する石細胞の細胞壁はしばしば U 字形に肥厚する。二次皮部中には石細胞を認めず、まばらに少数の厚壁繊維を認める。柔組織中には油細胞、粘液細胞及びでんぷん粒を含む。放射組織中には微細なシュウ酸カルシウムの針晶を含む細胞がある。」

- ① 甘草
- ② 桂皮
- ③ 厚朴
- ④ 牡丹皮
- ⑤ アカメガシワ

5問 (45) 日本薬局方各条の生薬において、その貯法の保存条件として「遮光」が規定されている生薬は次のどれか。

- ① ゴオウ
- ② コウカ
- ③ ニンジン

- ④ マオウ
- ⑤ ユウタン

5問 (47) 日本薬局方において生薬の残留農薬を試験する検査法を次の中から選べ。

- ① 液体クロマトグラフィー
- ② 核磁気共鳴スペクトル測定法
- ③ ガスクロマトグラフィー
- ④ 原子吸光光度法
- ⑤ 薄層クロマトグラフィー

5問 (48) 日本薬局方の粉末生薬には粗末、中末、細末および微末があるが、「細末」の粉末度として適切なものを次の中から選べ。

- ① 4号 (4750 μm) を通過したもの
- ② 8.6号 (200 μm) を通過したもの
- ③ 18号 (850 μm) を通過したもの
- ④ 100号 (150 μm) を通過したもの
- ⑤ 200号 (75 μm) を通過したもの

5問 (49) 次の□内の確認試験が日本薬局方各条に規定されている生薬はどれか。

本品の粉末 0.5 g に薄めた硫酸(1→3) 3 mL を加え、白煙が生じるまで加熱し、冷後、水 20 mL を加えてろ過する。ろ液にアンモニア試液を加えて弱酸性とした液は、アルミニウム塩の定性反応〈1.09〉の(1)、(2)及び(4)を呈する。

- ① カッセキ
- ② セッコウ
- ③ センソ
- ④ ボレイ
- ⑤ リュウコツ

5問 (60) 日本薬局方の一文「() 容器とは、通常の手扱い、運搬又は保存状態において、固形の異物が混入することを防ぎ、内容医薬品の損失を防ぐことができる容器をいう。() 容器の規定がある場合には、気密容器を用いることができる。」の()の中に当てはまる文言はどれか。

- ① ガラス
- ② 樹脂
- ③ 密閉
- ④ 遮光
- ⑤ 密封

5問 (61) 日本薬局方の一文「()のうち、別に規定するものについては賦形剤を加え、含量又は力価を調節することができる。」の()の中に当てはまる文言はどれか。

- ① 植物性生薬
- ② 鉱物性生薬
- ③ 原形生薬
- ④ 粉末生薬
- ⑤ 刻み生薬

5問 (63) 下記は日本薬局方の生薬試験法一文で「切片は、通例、(a)から(b)に向かい、次いで細胞内容物の順に医薬品各条に記載されており、この順に観察する。粉末は、特徴的なもの又は(c)に出現するもの、まれに現れるもの、次いで(d)の順に医薬品各条に記載されており、この順に観察する。」のa～dの()の中に当てはまる文言はどれか。

- ① a 内側 b 中心 c 明確 d 結晶体
- ② a 内側 b 中心 c 多量 d 異物
- ③ a 外側 b 内側 c 多量 d 細胞内容物
- ④ a 外側 b 内側 c 明確 d 維管束
- ⑤ a 中心 b 外側 c まれ d 結晶体

5問 (66) 以下の文章は、日本薬局方各条に記載されている生薬の性状を記したものである。該当する生薬はどれか。

「本品は通例、切断したもので、外面は暗褐色～暗赤褐色で縦じわがあり、断面は褐色～淡黄褐色である。周皮が脱落したものは外面が褐色～淡黄褐色で繊維性である。横切面は、皮部と木部の境界がほぼ明らかで、放射状の構造を呈し、しばしば放射状に裂け目がある。

本品は香ばしいにおいがあり、味は甘く、後にやや苦い。」

- ① PUERARIAE RADIX
- ② GLYCYRRHIZAE RADIX PRAEPARATA
- ③ GYPSUM EXSICCATUM
- ④ CANNABIS FRUCTUS
- ⑤ EPHEDRAE HERBA

5問 (69) 次の生薬のうち、日本薬局方に基原植物が複数種記載されているものはどれか。

- ① ボウフウ
- ② センキュウ
- ③ サイコ
- ④ ゼンコ
- ⑤ トウキ

5問 (71) 生薬総則の記載の引用文で、間違っている説明はどれか。

- ① 生薬は、虫害を防ぐため、適当な薫蒸剤を加えて保存することができる。
- ② 生薬に用いる容器は、別に規定するもののほか、気密容器とする。

③ 生薬は、かび、昆虫又は他の動物による汚損物又は混在物及びその他の異物をできるだけ除いたものであり、清潔かつ衛生的に取り扱う。

④ 生薬は、別に規定するもののほか、乾燥品を用いる。乾燥は、通例、60°C以下で行う。

⑤ 粉末生薬は、全形又は切断生薬を粗末、中末、細末又は微末としたものであり、通例、細末としたものについて医薬品各条に規定する。

5問 (73) エキス剤に関する規定で、間違っているものはどれか。

① 本剤は、これを製するに用いた生薬の臭味がある。

② 本剤に用いる容器は、気密容器とする。

③ エキス剤は、生薬の浸出液を濃縮して製したもので、通例、軟エキス剤と乾燥エキス剤がある。

④ 成分含量の規定があるものは、その一部をとり、定量し、必要に応じて適切な賦形剤を加えて、規定の含量に調節する。

⑤ 本剤は、別に規定するもののほか、崩壊試験法に適合する。

5問 (74) 塩化鉄(Ⅲ)試液を用いた確認試験を行う生薬はどれか。

① シャクヤク

② キキョウ

③ コウジン

④ チョレイ

⑤ ウコン